

みんなが気持ちよく  
過ごせる場になりたい

「みんなが気持ちよく過ごせる場になりたい」。今回はそんな想いを胸に、特別養護老人ホーム「里山の家」で仕事に励まれている池田智哉さんをご紹介します。池田さんは特別支援学校在学中の職場実習がきっかけで、入

職をされました。現在は、清掃と洗濯業務を担当されています。池田さんと上司の大日向さんにインタビューしました。

広報委員（以下、委）  
経験が生かされたことはありますか？

池田さん（以下、池）  
高等部の実習で他の会社でも経験した清掃の方法などは、今の職場で生かされています。

委 仕事で大切にして  
いることは何ですか？  
池 願いが叶って働かせていただいている職場なので、利用者さんやスタッフさんへの感謝の気持ちを忘れないように、毎日が恩返しだという思いを忘れず

に働いています。

委 働く前と、今の自分を比べて変わったところは？

池 一生懸命仕事をすると、今の気持ちには変わっていません。前は、就職してからの方が、皆さ

んが気持ちよく過ごせるようにしたいという気持ちが強くなりました。

委 やりがいを感じる時は？

池 掃除中、利用者さんにお礼を言われた時です。

委 池田さんの様子や採用時に配慮された点について教えて下さい。  
大日向さん 本当に真面目で、頼んだ仕事は何でもやってくれます。遅刻・欠勤もなく、体調管理がよくできています。少し消極的な面があるので、もつと会話も増えていったりいいなと思っています。配慮面では1日の流れをあらかじめ決め、なるべく日々の変化が少ないようにしました。この他にも、スタッフ側からできるだけ声かけをして、ストレスがないように配慮され



特別養護老人ホーム 里山の家口ビーにて池田さん(左)と大日向さん

ているそうです。池田さんも、相談できるスタッフがいって安心すると仰っていました。

委 最後に池田さん。てんでねっとをご覧の方々へメッセージをお願いいたします！

池 ぼくは毎日一生懸命頑張れば、いいことは必ず後からついてくると信じています。だから、皆さんも毎日一生懸命頑張ってください！

今回の印象は「誰かのために仕事をする喜び」です。利用者さんのために仕事ができる、喜んでもらえることさらに頑張ることができると私たちも「誰かのために仕事をする喜び」を改めて池田さんに教えてもらった気がしました。

雇用支援ネットワーク  
部会員 丸山大地